

次期計画策定に係る アンケートの概要

目 次

次期計画策定に係るアンケートの概要		
I	障がい福祉に関するアンケート調査概要（18歳以上の障がい者対象）	1
II	障がい児等福祉施策のためのアンケート調査概要（障がい児の保護者対象）	4

I 障がい福祉に関するアンケート調査概要（18歳以上の障がい者対象）

1 調査の目的

第五次山口市障害福祉計画（令和9年度～令和11年度）の策定の基礎資料等とするため、下記3を対象者としたアンケートを実施する。

2 調査期間

令和7年11月を予定

3 調査対象

障害者手帳所持者から1,000人を無作為抽出

4 調査方法

配布：郵送による

回収：郵送による（オンライン回答の導入を検討） 無記名方式

5 前回回収率 55.0%

6 調査内容（前回との比較を行うため、項目は全て前回と同じ）

分類	項目	内容・利用目的
回答者	調査に回答する方の属性	・代理回答を可能とする場合に回答者の属性（本人、本人の家族、それ以外）を確認する項目
性別・年齢・ 家族など	年齢、性別	・回答者の年齢や性別、居住地（地域別の分析を行う場合）等を確認する項目 ・各項目のクロス集計に利用
	居住地	
	世帯構成	
生活動作・介 助	日常生活動作の状況	・生活動作の状況や支援の必要性、介助者の有無・状況等を確認する項目 ・日常生活におけるサポートの状況や、今後のサービスニーズ等の分析に利用
	介助者の状況	
障がいの状況	手帳の種類、等級等	・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の所持の状況とその等級等を確認する項目 ・障害種別に関わらず同一の調査票とする場合、障害種別ごとにサービスニーズ等を分析するため必須の項目

住まいや暮らしの状況	現在の住まい	・家族と同居しているのか、福祉施設等に入所しているかを 確認する項目
	地域生活への意向	・福祉施設や病院に入所・入院している場合に地域で生活することへの意向があるかを確認する項目 ・地域生活への移行等の目標やサービスニーズ等の分析に利用 地域生活を行うための支援
	地域生活を行うための支援	・福祉施設や病院に入所・入院している場合に地域で生活するために必要と考えている支援について確認する項目 ・地域生活への意向を進めていく上で必要となる施策等の検討に利用
日中の活動状況や就労の意向	外出の状況	・外出頻度（どの程度外出するか）を確認する項目
	外出時の同伴者	・外出時の同伴者（家族、施設職員等）を確認する項目 ・今後のサービスニーズ等の分析に利用
	外出の目的	・外出時の主な目的（通勤・通学、訓練やリハビリ等）を確認する項目
	外出時に困ること	・外出にどのような困難（乗り降りが困難、段差が多い等）を感じているかを確認する項目 ・外出支援のために必要となる施策等の検討に利用（福祉タクシーなど）
	日中の過ごし方	・働いているのか、学校に通っているか等の状況を確認する項目 ・障がい者の日中の過ごし方を把握するために利用
	勤務形態	・働いている場合の就労形態（正職員か非常勤か等）を確認する項目 ・就労している障がい者の勤務形態を把握するために利用
	就労の意向	・就労していない場合の就労意向を確認する項目 ・一般就労へのニーズの把握に利用
	就労支援	・就労支援に必要な内容を確認する項目 ・一般就労への移行を進めていく上で必要となる施策等の検討に利用

サービスの利用状況や今後の利用意向	障害支援区分の認定の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・障害支援区分の認定状況（認定を受けているかも含めて）を確認する項目 ・今後のサービスニーズ等の分析に利用
	サービスの利用状況や今後の利用意向	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、利用しているサービスや利用していないサービスの今後の利用意向（これからも利用したい、利用をやめたい等）を確認する項目 ・サービスニーズの把握に利用
相談相手	相談する相手	<ul style="list-style-type: none"> ・相談先の有無と主な相談先（家族、施設職員等）を確認する項目 ・相談対応・相談支援に対するニーズの把握に利用
	情報の入手先	<ul style="list-style-type: none"> ・主な情報の入手方法（新聞、広報誌等）を確認する項目 ・情報の入手に関するニーズの把握に利用
	相談支援体制	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援体制が整っているかを確認する項目
権利擁護	差別や嫌な思いをしたことがあるか	<ul style="list-style-type: none"> ・差別や嫌な思いをしたことの経験の有無について確認する項目
	差別や嫌な思いをした場所	<ul style="list-style-type: none"> ・差別や嫌な思いをしたことの内容（職場、外出先等）などを確認する項目 ・障がいや障がい者等に関する普及啓発先の把握等に利用
	成年後見制度	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度の認知状況を確認する項目 ・成年後見制度の普及が進んでいるかの状況の把握に利用
障害者差別解消法	差別解消のために必要な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような配慮があればよいかを確認する項目 ・必要となる取組等の検討に利用
災害時の避難等	災害時に避難できるか	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の介助の必要性を確認する項目 ・一人で避難できるかどうかの状況の分析に利用

II 障がい児等福祉施策検討のためのアンケート調査概要 (障がい児の保護者対象)

1 調査の目的

第三次山口市障害児福祉計画（令和9年度～令和11年度）策定の基礎資料とするため、下記3を対象者としたアンケートを実施する。

2 調査期間

令和7年11月を予定

3 調査対象（下記①②の合計約1,700人） ※全数調査

①全障害児通所支援利用者及び手帳所持者の保護者（約700人）

②各総合支援学校及び特別支援学級在籍児童生徒の保護者、
各通級指導教室通級児童生徒の保護者（約1,000人）

4 調査方法

配布：①郵送による ②各学校にて配布

回収：①②とも郵送による（オンライン回答の導入を検討） 無記名方式

5 前回回収率 44.9%

6 調査内容（前回との比較を行うため、項目は全て前回と同じ）

分類	項目	内容・利用目的
回答者	調査票の重複	・届いた調査票の数により回収率の算出する項目
性別・年齢など	性別、年齢	・児童の性別や年齢、居住地等を確認する項目
	居住地	・各項目のクロス集計に利用
障がいの状況	手帳の種類、等級等	・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等の所持の状況とその等級等を確認する項目 ・障害種別ごとにサービスニーズ等を分析するために利用
	発達障がいの状況	・発達障がいの診断の有無を確認する事項 ・診断名を確認する事項 ・発達障がいがある疑いかわかったきっかけを確認する事項 ・発達障がいがある疑いかわかってから専門機関に相談するまでの期間等を確認する事項

医療的ケアの必要性	医療的ケアの有無	・必要としている医療的ケアを確認する項目
相談体制の検討	発達、病気への心配	・初めて発達、病気への心配をした児童の年齢を確認する項目 ・心配をした内容を確認する項目
	相談場所等	・最初に相談した場所、方法等を確認する項目 ・今後の相談体制等の検討に利用
サービスの利用状況や今後の利用意向	利用の有無	・利用の有無について確認する事項
	利用のきっかけ	・利用を勧められた機関等を確認する事項
	利用の満足度	・利用についての満足度、困っている事、頻度等を確認する事項
	今後の利用	・今後の利用意向に関する事項 ・今後のサービスニーズ等の分析に利用
18歳以降の福祉サービス利用	18歳以降のサービス利用	・18歳以降のサービス利用について確認する事項 ・今後の福祉サービスを進めていく上で必要となる施策等の検討に利用